

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(6)-オ	MICEを活用した産業振興とMICE関連産業の創出	施策	① MICEを活用した新たな産業の振興
			施策の小項目名	○MICE関連産業の創出
主な取組	主催者等とのマッチングイベント開催			
対応する主な課題	②MICEは地域経済への波及効果が高く、観光と比べての関連産業の裾野は広いとされているが、MICEから派生するビジネスに取り組んでいる県内事業者はまだ少ないのが現状である。今後、MICEによる県内への経済波及効果を最大化するためには、MICE開催時に主催者から県内事業者が受注できる業務を拡大していくことが重要な課題である。			

1 取組の概要 (Plan)

取組内容		年度別計画				
		H29	H30	R元	R2	R3
主催者等への誘致活動と産業界の取組を促進する。						
実施主体	県、OCVB		主催者等への誘致活動と産業界の取組促進			
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部MICE推進課	【098-866-2077】				
	商工労働部アジア経済戦略課	【098-866-2340】				

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況							(単位：千円)			
予算事業名	展示会等総合推進事業						R2年度		令和元年度活動内容と令和2年度活動計画	
主な財源	実施方法	H27年度決算額	H28年度決算額	H29年度決算額	H30年度決算額	R元年度決算見込額	当初予算額	主な財源	OR元年度： MICEを経済成長のプラットフォームとして活用するための推進体制構築と、展示会誘致、開催支援、関連する情報収集等を実施した。	
一括交付金(ソフト)	委託	—	—	—	15,369	20,711	18,662	一括交付金(ソフト)	OR2年度： MICEを経済成長のプラットフォームとして活用するための推進体制構築と、展示会誘致、開催支援、関連する情報収集等を実施する。	
予算事業名	展示会先進地等調査						R2年度		令和元年度活動内容と令和2年度活動計画	
主な財源	実施方法	H27年度決算額	H28年度決算額	H29年度決算額	H30年度決算額	R元年度決算見込額	当初予算額	主な財源	OR元年度： 展示会等総合推進事業の中で展示会先進地等の情報収集を行った。	
一括交付金(ソフト)	委託	—	—	21,120	—	—	—		OR2年度： 展示会等総合推進事業の中で展示会先進地等の情報収集を行う。	

様式1(主な取組)

活動指標名	主催者等への誘致活動と産業界の取組促進				R元年度			R元年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	推進体制を構築	誘致等実施	誘致等実施	誘致等実施	100.0%	20,711	順調	<p>国内外の展示会開催地の調査や主催者への誘致活動を実施した。</p> <p>また、産官学連携を図るため、沖縄MICEネットワークを運営するとともに、産業界の取組を促進するための勉強会等を実施した。</p>
活動指標名					R元年度					
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
活動指標名					R元年度					<p>進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果</p> <p>主催者等への誘致活動と、産業界の取組促進について、計画に基づき実施した。</p> <p>実施内容としては、沖縄県で開催可能性のある有望案件の調整と、沖縄MICEネットワークにおいて誘致開催に関する勉強会を実施した。</p>
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
(2)これまでの改善案の反映状況										
令和元年度の取組改善案						反映状況				
<ul style="list-style-type: none"> <li>国内外の先進地等との連携を強化する。</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>国内外の先進地等との連携を強化することで、展示会等の誘致開催に必要な要素や沖縄の強みを理解し、それらの情報を県内事業者と共有することで、MICEへの取組促進が図られた。</li> </ul>				

## 様式1(主な取組)



### 3 取組の検証 (Check)

#### (1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

##### ○内部要因

- ・ 大型MICE施設の供用開始時期が定まっていない。

##### ○外部環境の変化

- ・ アジア・太平洋地域の販売展示会面積は増加傾向にあり、アジアの経済発展に合わせて展示会の開催需要が高まっている。
- ・ 展示会・商談会は経済波及効果や産業育成効果が高いことから、県内経済界を中心に、期待が高まっている分野である。
- ・ 企業データベースと海外拠点を事業基盤とする香港など、展示会先進地では、MICEを活用した産業振興の基盤となる機能が構築されている。

#### (2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

- ・ 国内外の先進地等と引き続き連携する。
- ・ MICEに携わる専門家等との連携により、誘致活動や産業界の取組促進に関するノウハウの蓄積や情報収集を行う必要がある。



### 4 取組の改善案 (Action)

- ・ MICEに携わる専門家等との連携を強化する。

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(6)-オ	MICEを活用した産業振興とMICE関連産業の創出	施策	① MICEを活用した新たな産業の振興
			施策の小項目名	○MICE関連産業の創出
主な取組	沖縄らしいMICEコンテンツの開発			
対応する主な課題	②MICEは地域経済への波及効果が高く、観光と比べての関連産業の裾野は広いとされているが、MICEから派生するビジネスに取り組んでいる県内事業者はまだ少ないのが現状である。今後、MICEによる県内への経済波及効果を最大化するためには、MICE開催時に主催者から県内事業者が受注できる業務を拡大していくことが重要な課題である。			

1 取組の概要 (Plan)

取組内容		年度別計画				
		H29	H30	R元	R2	R3
民間事業者と連携し、MICE開催の前後に実施する産業視察や、自然・文化・芸能など沖縄の魅力を生かした体験プログラムなど、沖縄オリジナルのMICE関連商品の開発を促進し、主催者ニーズに応じた質の高いプレ・ポストコンベンションのコンテンツの充実を図る。						
実施主体	県、OCVB					
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部MICE推進課	【098-866-2077】				
		ユニークベニュー、体験プログラム、MICE限定商品、サービスの開発促進				

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況 (単位：千円)

予算事業名							R2年度			令和元年度活動内容と令和2年度活動計画	
戦略的MICE誘致促進事業							当初予算額	主な財源			
主な財源	実施方法	H27年度決算額	H28年度決算額	H29年度決算額	H30年度決算額	R元年度決算見込額					
一括交付金(ソフト)	委託	—	—	6,830	3,516	84,499	3,000	一括交付金(ソフト)	OR元年度： MICEエリア開発に取り組む地域やMICEビジネスにチャレンジする企業等に対する支援を実施した。		
									OR2年度： MICEエリア開発に取り組む地域やMICEビジネスにチャレンジする企業等に対する支援を実施した。		
予算事業名							R2年度			令和元年度活動内容と令和2年度活動計画	
主な財源	実施方法	H27年度決算額	H28年度決算額	H29年度決算額	H30年度決算額	R元年度決算見込額	当初予算額	主な財源	OR元年度：		
									OR2年度：		

様式1(主な取組)

活動指標名	ユニークベニュー、体験プログラム、MICE限定商品・サービスの開発促進				R元年度			R元年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	実施	実施	実施	実施	100.0%	84,499	順調	MICEの受け入れ体制の構築に取り組む地域(3地域)や新たなMICEビジネスの事業化に取り組む企業(3企業)に対する支援を行った。
活動指標名					R元年度					
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
活動指標名					R元年度					
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
(2)これまでの改善案の反映状況										
令和元年度の取組改善案								反映状況		
<ul style="list-style-type: none"> <li>県内市町村、観光協会や企業等の様々な取組が促進されるよう、沖縄MICEネットワークにおける各種勉強会、普及啓発活動等を通じて、MICEビジネスやMICE受入に取り組む先進事例等を紹介する。</li> <li>受入体制を整備するため、受入の中心となる団体や自治体の取組について支援を継続する。</li> </ul>								<ul style="list-style-type: none"> <li>勉強会や沖縄MICEネットワークウェブサイトなどとおして、国内外や県内の先進事例紹介を行なった。</li> </ul>		



## 様式1(主な取組)

### 3 取組の検証 (Check)

#### (1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

##### ○内部要因

・令和2年度においては、一括交付金の大幅削減などの影響もあり予算が減額になっている。

##### ○外部環境の変化

・地方都市でMICE施設の建設が相次いでおり、国内外問わず都市間の誘致競争は年々激しさを増しており、競争に勝つためには新たなMICEコンテンツが求められる。

#### (2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

- ・MICEによる経済波及効果を全県的に波及させるには、受入可能な地域を増やしていく必要がある。
- ・予算減により、実施事業をさらに精査する必要がある。



### 4 取組の改善案 (Action)

- ・勉強会や沖縄MICEネットワークウェブサイトなどをおして、国内外や県内の先進事例紹介を行なう必要がある。
- ・受入体制の充実をめざし、引き続き受入の中心となる団体等へ支援を継続する。